

北浜地区支え合いづくり

ニュース 1号

令和4年 10月

北浜地区支え合いづくり協議会

会長 鐵 正人

事務局：高砂市社会福祉協議会地域福祉課

第2層生活支援コーディネーター 嶋谷

電話 079-443-3725

北浜地区支え合いづくり協議会

【平成31年3月6日 設立】

北浜地区支え合いづくり協議会では、誰もが安心していきいきと暮らしていける地域をつくりあげていくために、北浜地区ならではの「支え合いづくり」を進めています。

令和4年度の役員会では、地域の中で今どんな問題があるか、高齢者の増加などから必要になること、元気な高齢者の社会参加や通院・外出支援などについて、活発に意見交換を行っています。

協議会の参加団体

- 町福祉推進委員会
- 地区連合自治会
- 地区民生委員・児童委員会
- 介護事業所
- ・常寿園
- ・のじぎくの里

「病院への移動に関するアンケート」実施に向けて

北浜地区のみなさんが病院へ行く時、移動手段で困っていることは何か。その内容を聞いて、お手伝いをするにはどうしたらいいか。北浜地区支え合いづくり協議会では「病院への移動に関するアンケート」実施に向けて、準備を進めています。このアンケートにより北浜地区のみなさんの病院への移動の課題を洗いだすとともに、地域で助け合うにはどうしたらいいか、まずは協議会の参加者で共有しながら、支え合いの形を探っていきます。

運転ボランティアや同乗ボランティア等の担い手探しについても考え、元気な高齢者のみなさんに担い手として活動していただくなど、地域で小さな助け合いが始まることに期待をよせています。ご協力をお願いします。



老人クラブだより（牛谷団地）

“お誕生日会”（取材：6月14日（火））



牛谷団地集会所で、4月から6月生まれのお誕生日会が開かれ、地域の介護事業所常寿園より一ノ木事務長を講師に迎え「災害」についての防災学習を行いました。各地で起こった災害を振り返り、身近な危険箇所をみんなで考えながら、日頃から防災意識を高め、備えておくことを確認しました。ハンドクラップ体操では軽快な音楽に合わせ、気分を上げながら笑顔で楽しく体を動かしました。

※サロン、地域での助け合い、各種団体の取り組み等に伺います！





～北脇 夏まつり～ 開催

8月20日(土)、北浜町北脇西法寺において、北脇夏まつりが開催されました。北脇福祉委員「つたの会」・自治会が中心となり、子ども会・青年団・自然に親しむ会などが協力しあって、地域のまつりを盛り上げていらっしゃいました。



「昔、夏休みの夜、地域で夏まつりがあったよね」という懐かしい思いをお持ちの役員が地域のお寺での復活を呼びかけ、「楽しかった思い出はいつまでも覚えている。地域で支え合うには顔見知りになり、信頼関係がなければ成り立たない」とのことから、みんなで協力して役割を担われていました。数十年ぶりの開催となりましたが、来場者に検温と消毒を呼びかけたり、飲食はポップコーンとかき氷だけにしたりと、コロナ感染拡大に気をつけながら、家族や友人と思い思いに交流を楽しめました。

参加した住民からは「コロナ禍でどこにも行けなかったので、まつりがあったうれしい」「歩いてまつりに来られるのはいいですね」「いろんなあそびがあってびっくりした」「家族みんなで楽しめた」という声があがっていました。運営に関わったみなさんも自らまつりを楽しみ、積極的に声をかけたり盛り上げたりするなど、北脇住民の強いつながりと熱い意気込みを感じました。



高齢者のつどい(牛谷) ～見守り活動～ (取材:9月15日(木))

牛谷会館で、高齢者見守り活動の一環として、敬老の日に合わせてイベント「高齢者のつどい」が開催されました。自治会役員と福祉委員が中心となり、お赤飯とお茶・梨を70歳以上の高齢者95名に手渡しされました。

受付で役員さんは「元気だった?」「会って顔を見るのが一番やね」と明るく声をかけながら安否確認を行い、歩いて会場を訪れたみなさんからも「今年も来られてよかった」と喜びの声があがっていました。牛谷では、地域の高齢者をみんなで守っていく体制が普段からしっかりできていました。いつまでも、お元気で!

